



1_川上小 西岡奏佑さん「東温市で挨拶の取り組みをしたことがありますか」／2_拝志小 丹生谷沙来さん「東温市産の野菜を使ったイベントをしたらどうですか」／3_東谷小 南條心花さん「ポイ捨て禁止の呼びかけやごみ拾いのイベントを充実させてほしいです」／4_南吉井小 下崎海史さん「子どもから大人まで楽しめるイベントを開催してほしいです」／5_西谷小 坂本陽菜さん「東温市のいいところは地域の人が挨拶を返してくれるところですか」／6_小学生の子どもミーティング参加者

1_川内中 山下逢希さん「小中学生が市長と話す機会を増やしてほしいです」／2_川内中 高須賀莉央さん「観光地で東温市の自慢である給食を振る舞うのはどうでしょうか」／3_重信中 多田雄基さん「坊っちゃん劇場でみんなの関心を引くような取り組みをしていますか」／4_加藤市長が子どもたちの質問に答える／5_重信中 石山裕菜さん「東温市は自然豊かな地域のよさを活かした取り組みをしていますか」／6_川内中 菅野鈴さん「市の運動会やお祭りを復活させてほしいです」／7_重信中 入野真輝さん「老若男女が集まる音楽フェスを開催するのはどうですか」／8_重信中 宮岡優さん「東温市の美しい自然を楽しむツアーを開催してみたい」／9_中学生の子どもミーティング参加者



特集 まちの未来を考える

東温市の今は？これからは？市内の小中学生が議場で声をあげた。

「皆さんと話すことをずっと待ち望んでいました」
令和元年度以降、4年ぶりに開催された、「東温市子どもミーティング」に今年も市内小中学校に通う33人の子どもたちが参加した。

加藤市長は始めに、「今日は皆さんの目線でこうしたらどうかという意見を聞いて、政策に活かしていきたいと考えています」と話し、「今日のミーティングを通して皆さんに東温市のことをもっと知って好きになってほしいし、将来皆さんが日本や世界に羽ばたくときも、東温市のことを好きでいて、いつまでも忘れないでほしい。皆さんのおじいさん、おばあさん、お父さん、お母さんなどが努力して苦労してつくってきた東温市を今よりもさらに良くして、次の世代である皆さんに託したいと考えていますので、たくさん意見を聞かせてください」と伝えた。

「よりよい東温市にするために」をテーマに子どもたち

から「夜も安全に道を通れるように街灯を増やしてほしい」「東温市の目玉となる商品を作ってみてはどうか」「東温市は豊かな自然があるので、生き物について学べるイベントを開催してほしい」「東温市の魅力をPRするためにカフェの設置やキッチンカーで移動販売を行うのはどうか」「今後の市の人口減少に向けてどんな取り組みをしているのか」など、さまざまな分野にわたって積極的な意見が出された。

子どもたちの熱意を受け、市の担当者も子どもたちの意見に向き合って回答し、市長もそれぞれの分野について熱く思いを語った。

大人たちを前に緊張した表情を浮かべながらもしっかりと発言する姿や他の意見にも耳を傾けながら自分の言葉で語る小中学生の背中が頼もしく、まちの未来はきっと明るい。

◇ 後日、市HPに子どもミーティングの様子を掲載します。



上林小学校6年生 **渡部 虎太郎** さん
「空き家サブスクをしてみてもは」

「豊かな自然に囲まれた上林が大好き」と話す渡部虎太郎さん。「上林森林公園内のごぜ石にはたくさんの方の名前が刻まれています。いろいろな手で作られた石を皆さんにも見てもらいたいです」

上林小学校の3～6年生は緑の少年隊に入隊し、上林の美化活動に取り組んできた。活動の中でも、手作りの環境ポスターは毎年上林森林公園に飾っている。今年も数年前に自分たちの手で上林森林公園に飾った。



川内中学校3年生 **江夏 さくら** さん
「ボランティアをもっと周知してほしい」

「ボランティア活動を周知してほしい」と子どもミーティングで声をあげた江夏さくらさんは川内中学校生徒会の副会長。

「アルミ缶を回収し、事業所を通じて車椅子を買う活動は昔からずっと続いていきます。しかし、この数年間はアルミ缶回収ができませんでしたが、昨年からは再開しましたが、車椅子の購入まで至らず、活動をもっと知ってもらわなければならないと感じています。生徒会ではポスターなどで回収を呼び掛けている。「中学生はスマートフォンを使う機会が多いので、SNSで発信できたらと思います。今年は車椅子を買いたいです」



北吉井小学校6年生 **鈴木 蘭樹** さん
「東温市の名前の由来は」

子どもミーティングの後、「もっと東温市の歴史を知ってみたい」と話す鈴木蘭樹さん。夏休みには、身近にある「向井古墳」について調べた。

鈴木さんは子どもミーティングで東温市の名前の由来を聞いた。「温泉郡に語源があることは知らなかったです。みんなに伝えていきたいと思っています」と話す。「東温市にはまだ自分が知らないことがたくさんあると思っています。2学期には東温市について学ぶ機会があるので楽しみです」と笑顔を見せた。

わたしたちと未来の東温



重信中学校2年生 **小倉 正聖** さん
「公園でボール遊びがしたい」

重信中学校サッカー部に所属する小倉正聖さんは「もっとボール遊びができる場を増やしたい」と熱く語る。「小学生の頃からボール遊びが好きでしたが、公園でボール遊びができませんとかしい思いを経験しました」

一方、小学生の時に比べ、中学生になると公園で遊ぶ機会が減り、公園に行っても、スマートフォンで遊ぶことが多くなったという。「公園も使い方が次第でもっとみんなが楽しめるものになると思います。例えば、公園でスポーツイベントを開催すると、市民の皆さんと交流できるし、中学生も参加すると思います」と話す。「地域の人のつながりが減っている今だからこそ、公園を使ってみんなが一つになれる機会をつくり、もっと明るい東温市になれば」と目を輝かせた。